悩み多い今の世情

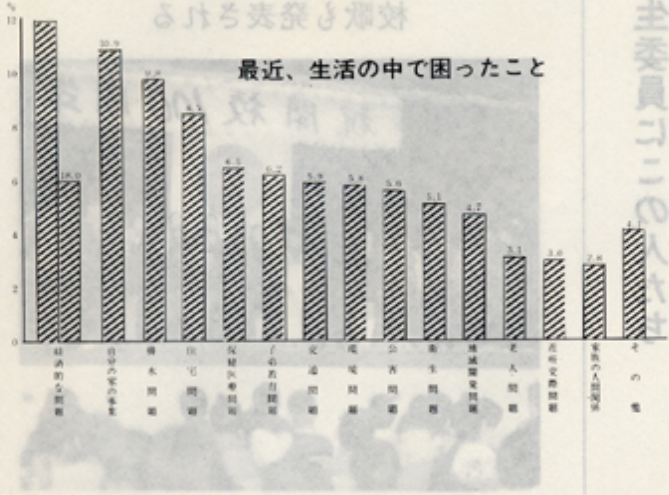
「最近、お宅の生活の中で困っていることがありますか」の質問に対して、一、四二一世帯のうち一、〇四一世帯（七三・三%）が「困っていることがある」と回答しています。

そのおもな項目は

経済的な問題	一八・〇%
家の事業のこと	一〇・九%
排水の問題	九・八%
住宅の問題	八・五%

以下、別図のようになっています。

このように、問題が広く分散していることは、現在の複雑多難な世情の現われのようにみられます。



農業規模は現状維持を

農業について回答をいただいた農家六二一世帯の耕地面積は、

五〇アール未満	一一四戸
五〇アールから一〇〇アール未満	二七二戸
一〇〇アールから一五〇アール未満	一八七戸
一五〇アール以上	四八戸

でした。

「これからの農業経営についてのお考えは」

現在のままつづけたい　六〇・六%

規模をもっと拡張したい　一九・六%

規模を縮少したい　五・一%

農業をやめて他の職業につきたい　八・八%

他目的に農地を売っても借してもよい　五・九%

親と子供夫婦の同居は…

どのようにお考えですか。

同居したほうがよい
……五〇・三%

途中から同居したほうがよい
……六・七%

同居しないほうがよい
……八・六%

どちらともいえない
……三四・四%

となっています。

このように、途中から同居するにしろ「同居したほうがよい」が「同居しないほうがよい」を大幅に上回っていることは、最近話題になっている「核家族」の問題はないようにみられます。

町政に深い関心よまれる広報

広報をどの程度ご覧になりますか。

全部くわしく読む…四八・二%

必要な所だけ読む…四六・二%

見だしだけ読む……三・二%

ほとんど読まない…二・四%

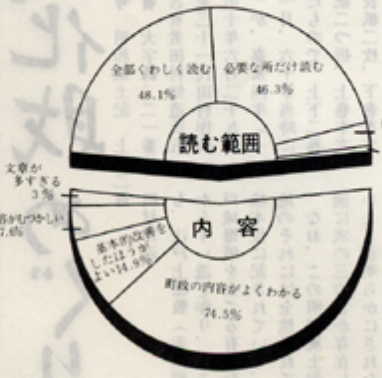
どう感じますか。

町政の内容がよくわかる
……七四・五%

内容がむつかしい…七・六%

文章が多すぎる……三・〇%

基本的な改善をしたほうがよい
……一四・九%

となっています。

このように、広報をご覧になるかたが九七・六%と高い率を示していることは、町民のみなさんが町政に深い関心をもたれているようにみられます。